

希少野生動植物は 県民みんなの宝です

～希少野生動植物の保護に対する御理解と御協力をお願いします～

絶滅の危機から守ろう！

奄美群島版



鹿児島県

希少な野生動植物を保護するために……

野生動植物は、人類生存の基盤である生態系の基本的構成要素であり、私たち県民の豊かな生活に欠かすことのできない役割を果たしています。

私たちは、これらの野生動植物を県民共有の財産として次の世代に引き継いでいかなければなりません。

しかしながら、県内では生息・生育環境の悪化や乱獲等により多くの希少野生動植物が絶滅の危機に瀕しています。

「鹿児島県の絶滅のおそれのある野生動植物(鹿児島県レッドデータブック2016)」では、県内には絶滅のおそれのある希少野生動植物が約1,400種あることが明らかになっています。

このため、県では県内に生息・生育する希少野生動植物を保護することにより、生物多様性の確保を推進し、現在及び将来の県民の健康で文化的な生活を確保することを目的として、平成15年3月に「鹿児島県希少野生動植物の保護に関する条例」を制定し、平成15年12月から施行しています。

この条例では、希少野生動植物の中でも特に保護を図る必要があるもの(乱獲等により、その存続に支障を来すおそれがあるもの等)を「指定希少野生動植物」に指定して、保護を図っています。

また、この条例のほか、「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律(種の保存法)」や「鹿児島県ウミガメ保護条例」等により、県内の希少野生動植物が保護されています。

県内に生息・生育する希少野生動植物の保護に対する県民の皆さんの御理解と御協力をお願いします。

「鹿児島県希少野生動植物の保護に関する条例」では、県内に生息・生育する希少野生動植物を保護するため、次のような事項を定めています。

1 希少野生動植物の保護に努め、良好な自然環境をみんなで保全しましょう。

2 指定希少野生動植物の生きている個体を捕獲、採取することや、違法に捕獲、採取されたものの譲渡、所持等はできません。

(学術研究などの目的の場合には、捕獲等ができる場合もありますが、あらかじめ知事の許可を受ける必要があります。)

※指定希少野生動植物…希少野生動植物のうち、特に保護を図る必要があるものとして、知事が指定したもの
(別表及び写真参照)

3 特定希少野生動植物の譲渡しの業務を伴う事業(特定事業)を行う場合については、知事への届出が必要となります。

(令和3年1月現在指定なし。)

※特定希少野生動植物…指定希少野生動植物のうち、商業的にその個体の繁殖をさせることができるものであって、知事が指定したもの

4 生息地等保護区の区域内においては、工作物の建築、宅地の造成などの行為を行う場合には、許可や届出が必要となります。

(令和3年1月現在指定なし。)

※生息地等保護区…指定希少野生動植物の個体の生息地又は生育地及びこれらと一体的にその保護を図る必要がある区域として指定されたもの

5 条例の規定に違反して、指定希少野生動植物の捕獲、採取等を行うなどの違法行為を行った場合は、罰則が科されます。

(最高で1年以下の懲役又は50万円以下の罰金)

6 希少野生動植物の保護や普及啓発などを図るため、県内各地に希少野生動植物保護推進員を設置しています。

I.奄美群島に生息・生育する

県指定
希少野生
動植物

オキナワトカゲ

県希

トカゲ科



生息地

中之島、沖永良部島、与論島

主な特徴

頭胴長は60～100mm程度。成体のオスは頭部の幅が広く頑丈である。

バーバートカゲ

県希

トカゲ科



生息地

奄美大島、加計呂麻島、請島、与路島、徳之島

主な特徴

頭胴長は50～70mm程度。本属の種は、幼体の尾が青いのが特徴であり、本種は特に鮮やかである。またメスは成体になってもこの色が残ることが多い。

リュウキュウアユ

県希

アユ科



生息地

奄美大島(役勝川、川内川、河内川など)

主な特徴

成魚は、150mmほど。背部はオリーブ色で腹部は銀白色、時には2個の黄色斑が胸びれの近くにある。

タナゴモドキ

県希

カワアナゴ科



生息地

奄美大島

主な特徴

成魚は全長80mmほど。体側にはぼんやりした黒色帯と尾びれ起部に1黒色斑がある。

タメトモハゼ

県希

カワアナゴ科



生息地

種子島、屋久島、奄美大島、徳之島

主な特徴

成魚は250mmほど。体中央に暗色縦列斑があり、体上部に赤色や黄色の斑点が散在する。

キバラヨシノボリ

県希

ハゼ科



生息地

奄美大島、加計呂麻島、徳之島、沖永良部島

主な特徴

成魚はの全長は雄で70mm、雌で60mmほど。クロヨシノボリによく似るが、斑紋が不規則で輪部がまやけている。

シマカノコ

県希

アマオブネガイ科



生息地

奄美大島

主な特徴

成貝で殻長20～30mm。殻表は平滑で光沢があり、細かい黒白の縦縞がある。

ムラクモカノコガイ

県希

アマオブネガイ科



生息地

奄美大島

主な特徴

成貝で殻長15～25mm。殻表は平滑で螺塔はやや高まる。色彩は変化に富むが、細かい鱗模様が多い。

凡例

鹿児島県希少野生動植物の
保護に関する条例

県希 県指定希少野生動植物

種の保存法

国希 国内希少野生動植物種

文化財保護法・条例

国特天 国指定特別天然記念物

国天 国指定天然記念物

県天 県指定天然記念物

ヤエヤマヒルギシジミ

県希

シジミゴ科



生息地

奄美大島

主な特徴

成貝で殻長90mm、殻高75mm内外。殻は大型のシジミ形。殻皮は黄褐色～褐色で厚い。

サキシマヌマエビ

県希

ヌマエビ科



生息地

中之島、喜界島、沖永良部島など

主な特徴

体長約20mm。生時には体が透明で、大小さまざまな灰色がかかった青色の模様が見られる。

ミヤビカンアオイ 県希

ウマノスズクサ科



生息地
奄美大島

主な特徴
小型の常緑草本。一〜二枚の葉を根生し、葉は卵形。

ハツシマカンアオイ 県希

ウマノスズクサ科



生息地
徳之島

主な特徴
常緑多年草、花柄が長い。

アマミアセビ 県希

ツツジ科



生息地
奄美大島

主な特徴
常緑の低木、葉が鈍頭、花が大きいのが特徴

アマミセイシカ 県希

ツツジ科



生息地
奄美大島

主な特徴
常緑の小高木、薄桃を帯びた白い花が咲く。

テンノウメ 県希

バラ科



生息地
小宝島、宝島、奄美大島、喜界島など

主な特徴
常緑の低木、海岸の岩場に生育する。

ウケユリ 県希

ユリ科



生息地
奄美大島(宇検、与路島、請島)

主な特徴
常緑の多年草。明るい林内や岩場に生育する。

クスクスラン 県希

ラン科



生息地
奄美大島

主な特徴
常緑ラン。老木の樹上に着生する。

シコウラン 県希

ラン科



生息地
奄美大島、徳之島

主な特徴
常緑ラン。岩上や樹上に着生する。

アマミエビネ 県希

ラン科



生息地
奄美大島

主な特徴
常緑の地生ラン。花は白色か淡紅色

レンギョウエビネ 県希

ラン科



生息地
種子島、屋久島、中之島、奄美大島など

主な特徴
常緑の地生ラン。黄色の小さな花が下向きにたくさん咲く。

オナガエビネ 県希

ラン科



生息地
下甌島、種子島、黒島、徳之島、沖永良部島など

主な特徴
常緑の地生ラン。花は距部が長い。

カンラン 県希

ラン科



生息地
下甌島、奄美大島、大口、屋久島など

主な特徴
常緑の地生ラン。花は三枚の萼片と二枚の花弁からなる。

フウラン 県希

ラン科



生息地
下甌島、南孚志岳、屋久島、奄美大島など

主な特徴
常緑の着生ラン。樹幹に着生。葉は一〇cm程度で厚い。

カクチョウラン 県希

ラン科



生息地
種子島、黒島、諏訪之瀬島、屋久島など

主な特徴
常緑の地生ラン。日当たりのよい草原に咲く。

ナゴラン 県希

ラン科



生息地
高隈山、佐多、中之島、平島、奄美大島、徳之島など

主な特徴
常緑の着生ラン。樹幹に着生する。

アキザキナギラン

国希

ラン科



生息地
屋久島、奄美大島など
主な特徴
常緑の地生ラン。暖温帯の常緑広葉樹林下に生える。

ケナガネズミ

国希・国天

ネズミ科



生息地
奄美大島、徳之島、沖縄島北部
主な特徴
頭胴長230～330mm、尾長270～360mm。日本産ネズミ類の中で最大。背面には長い剛毛が生えている。

ヤンバルホオヒゲコウモリ

国希

ヒナコウモリ科



生息地
奄美大島、徳之島、沖縄諸島
主な特徴
頭胴長40～50mm、前腕長34～37mm、体重5g前後で、体毛や飛膜は黒色である。

アカヒゲ

国希・国天

ツグミ科



生息地
中之島、奄美大島、加計呂麻島、徳之島、沖永良部島など
主な特徴
全長約14cm。オスは喉から胸が黒色だがメスはない。よく通る美声でさえずる。

イボイモリ

国希・県天

イモリ科



生息地
奄美諸島、沖縄諸島
主な特徴
成体の頭胴長は72～100mm。脊椎は著しく隆起し、胴部の背面は凹凸している。

II.奄美群島に生息・生育する

国内希少野生動物種

トゲネズミ

国希・国天

ネズミ科



生息地
奄美大島(アマミトゲネズミ)、徳之島(トクノシマトゲネズミ)
主な特徴
頭胴長104～147mm、尾長90～120mm、体重70～125g。体には長さ20mmほどの鋭い針状毛が密生している。
平成18年に3種に分けられ、本県にはアマミトゲネズミ及びトクノシマトゲネズミが生息する。

アマミヤマシギ

国希

シギ科



生息地
奄美諸島、沖縄諸島
主な特徴
全長約36cm。全体にずんぐりとした体型で、尾と脚は短い。長いくちばしが特徴で、先が少し下に曲がっている。

オオトラツグミ

国希・国天

ヒタキ科



生息地
奄美大島
主な特徴
全長約30cm。トラツグミの亜種でツグミ類では最も大きい。尾羽は12枚でトラツグミより2枚少なく、鳴き声も異なる。

アマミイシカワガエル

国希・県天

アカガエル科



生息地
奄美大島
主な特徴
大型のカエル。頭胴長は雄で88～106mm、雌で105～117mm。眼が相対的に大きい。

アマミノクロウサギ

国希・国特天

ウサギ科



生息地
奄美大島、徳之島
主な特徴
頭胴長418～510mm、尾長11～35mm、体重1,300～2,700g。目と耳が小さく手足が短い。爪は強力で穴掘りに適している。

リュウキュウテングコウモリ

国希

ヒナコウモリ科



生息地
奄美大島、徳之島、沖縄諸島
主な特徴
頭胴長47～52mm前後、前腕長34～37mm前後、体重8g前後。体毛は淡褐色である。

オーストンオオアカゲラ

国希・国天

キツツキ科



生息地
奄美大島
主な特徴
日本産亜種に比べ大きく、羽色は黒みが強く全体的に暗色。木の幹を嘴でたたくドラミングと呼ばれる交信音を出す。

オビトカゲモドキ

国希・県天

トカゲモドキ科



生息地
徳之島
主な特徴
頭胴長65～81mmほど。成体の虹彩が赤味を帯び、胴部に淡桃色の横帯が3本ある。

オットンガエル

国希・県天

アカガエル科



生息地
奄美大島、加計呂麻島
主な特徴
頭胴長は雄で93～126mm、雌で111～140mm。非常に大型で頑丈な体格のカエル。

アマミデング 国希
オング科



生息地
奄美大島
主な特徴
常緑のシダ植物。溪流沿いの湿った岩上に生育する。

ヤドリコケモモ 国希
ツツジ科




生息地
奄美大島
主な特徴
谷筋の老木などに着生する常緑の低木。

コゴメキノエラン 国希
ラン科



生息地
奄美大島
主な特徴
常緑の着生ラン。風衝低木林の幹に着生する。

ウスイロホウビンダ 国希
チャセンダ科



生息地
沖永良部島、与那国島
主な特徴
常緑性の多年草。隆起珊瑚礁上に生育する。

コモチナナバケシダ 国希
ナナハゲシダ科



生息地
徳之島、沖永良部島
主な特徴
常緑性の多年草。石灰岩地の林床に生育する。

トクノシマテンナンショウ 国希
サトイモ科



生息地
徳之島
主な特徴
地下に球茎を有する夏緑の多年草。

タイワンアマクサシダ 国希
イノモトソウ科



生息地
徳之島
主な特徴
根茎は斜上し、葉を相接して生じる。葉柄は赤褐色で光沢がある。

フチトリゲンゴロウ 国希
ゲンゴロウ科



生息地
宝島、奄美大島、喜界島、徳之島、沖永良部島
主な特徴
体長33~39mm、体型は卵型で厚い。日本のゲンゴロウ類の中では最大クラスである。

ウケジママルバネクワガタ 国希
クワガタムシ科



生息地
請島
主な特徴
アマミマルバネクワガタとほとんど差異は無いが、六十mmを超える大型個体では発達した大股を持つ。

Ⅲ. 奄美群島に生息・生育する

国・県指定
天然記念物

※Ⅰ・Ⅱとの重複除く

カラスバト 国天
ハト科



生息地
長島、甌島、種子島、屋久島、奄美諸島など
主な特徴
全長40cmで雌雄同色。ほぼ全身金属光沢を帯びた黒色で、特に頭上は紫色光沢が強い。

オカヤドカリ 国天
オカヤドカリ科



生息地
奄美諸島、沖縄諸島、小笠原諸島など
主な特徴
陸上で生活するヤドカリで、日本では6種類ほど確認されている。成長にあわせ、体に適した宿貝を次々に交換する。

ルリカケス 国天
カラス科



生息地
奄美大島、加計呂麻島、請島
主な特徴
全長約38mmで雌雄同色。成鳥は飛んだとき翼や尾の先端の白色が目立つが、幼鳥は白くなく全体的に褐色味が強い。

アマミハナサキガエル 県天
アカガエル科



生息地
奄美大島、徳之島
主な特徴
大型のカエルで雌の方が明瞭に雄より大きく、頭胴長は雄で56~69mm、雌で75~101mm程度。

希少野生動植物保護の関連法令等

(令和3年1月現在)

| 種の保存法 | 希少野生動植物保護条例 [県] | 希少野生動植物保護条例 [市町村] | 鳥獣保護管理法 | 県ウミガメ保護条例 | 文化財保護法 |
|---|---|---|---------|-----------|--------|
| 国内希少種 (395種) うち奄美関係分 (29種) | 県指定希少野生動植物 (45種) うち奄美関係分(26種) | 奄美大島5市町村 指定希少野生動植物 (56種) 徳之島3町 指定希少野生動植物 (31種) | | | |

「鹿児島県希少野生動植物の保護に関する条例」で、捕獲・採取等が禁止されている種 (45種のうち奄美群島に生息・生育する26種)

■ (動物) 10種

(令和3年1月現在)

| 分類 | 種名(和名) | 種名(学名) | 科名 | 県カテゴリー |
|-----|------------|--|----------|--------|
| 爬虫類 | オキナワトカゲ | <i>Plestiodon marginatus</i> | トカゲ科 | 絶滅危惧Ⅱ類 |
| 爬虫類 | バーバートカゲ | <i>Plestiodon barbouri</i> | トカゲ科 | 絶滅危惧Ⅱ類 |
| 魚類 | リュウキュウアユ | <i>Plecoglossus altivelis ryukyensis</i> | アユ科 | 絶滅危惧Ⅰ類 |
| 魚類 | タナゴモドキ | <i>Hypseleotris cyprinoides</i> | カワアナゴ科 | 絶滅危惧Ⅰ類 |
| 魚類 | タメトモハゼ | <i>Ophieleotris sp.</i> | カワアナゴ科 | 絶滅危惧Ⅰ類 |
| 魚類 | キバラヨシノボリ | <i>Rhinogobius sp.</i> | ハゼ科 | 絶滅危惧Ⅱ類 |
| 貝類 | シマカノコ | <i>Neritina turrita</i> | アマオブネガイ科 | 絶滅危惧Ⅱ類 |
| 貝類 | ムラクモカノコガイ | <i>Neritina variegata</i> | アマオブネガイ科 | 絶滅危惧Ⅰ類 |
| 貝類 | ヤエヤマヒルギシジミ | <i>Gelonina reosa</i> | シジミ科 | 絶滅危惧Ⅰ類 |
| 甲殻類 | サキシマヌマエビ | <i>Caridina sakishimensis</i> | ヌマエビ科 | 絶滅危惧Ⅱ類 |

■ (植物) 16種

(令和3年1月現在)

| 分類 | 種名(和名) | 種名(学名) | 科名 | 県カテゴリー |
|----|-----------|--|----------|--------|
| 植物 | ミヤビカンアオイ | <i>Heterotropa celsa</i> | ウマノスズクサ科 | 絶滅危惧Ⅰ類 |
| 植物 | ハツシマカンアオイ | <i>Heterotropa hatsushimae</i> | ウマノスズクサ科 | 絶滅危惧Ⅱ類 |
| 植物 | アマミアセビ | <i>Pieris amamioshimensis</i> | ツツジ科 | 絶滅危惧Ⅰ類 |
| 植物 | アマミセイシカ | <i>Rhododendron amamiense</i> | ツツジ科 | 絶滅危惧Ⅰ類 |
| 植物 | テンノウメ | <i>Osteomeles anthyllidifolia</i> | バラ科 | 絶滅危惧Ⅱ類 |
| 植物 | ウケユリ | <i>Lilium alexandrae</i> | ユリ科 | 絶滅危惧Ⅰ類 |
| 植物 | クスクスラン | <i>Bulbophyllum affine</i> | ラン科 | 絶滅危惧Ⅰ類 |
| 植物 | シコウラン | <i>Bulbophyllum macrae</i> | ラン科 | 絶滅危惧Ⅰ類 |
| 植物 | アマミエビネ | <i>Calanthe aristulifera var. amamiana</i> | ラン科 | 絶滅危惧Ⅰ類 |
| 植物 | レンギョウエビネ | <i>Calanthe lyroglossa</i> | ラン科 | 絶滅危惧Ⅰ類 |
| 植物 | オナガエビネ | <i>Calanthe masuca</i> | ラン科 | 絶滅危惧Ⅰ類 |
| 植物 | カンラン | <i>Cymbidium kanran</i> | ラン科 | 絶滅危惧Ⅰ類 |
| 植物 | フウラン | <i>Neofinetia falcata</i> | ラン科 | 絶滅危惧Ⅰ類 |
| 植物 | カクチョウラン | <i>Phaius tancarvilleae</i> | ラン科 | 絶滅危惧Ⅰ類 |
| 植物 | ナゴラン | <i>Sedirea japonica</i> | ラン科 | 絶滅危惧Ⅰ類 |
| 植物 | アキザキナギラン | <i>Cymbidium javanicum var. aspidistrifolium</i> | ラン科 | 絶滅危惧Ⅰ類 |

■「種の保存法」(絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律)で、捕獲・採取等が禁止されている種
(奄美群島に生息・生育する29種)

(令和3年1月現在)

| 分類 | 種名(和名) | 科名 |
|-----|---------------|---------|
| 哺乳類 | アマミノクロウサギ | ウサギ科 |
| 哺乳類 | ケナガネズミ | ネズミ科 |
| 哺乳類 | アマミトゲネズミ | ネズミ科 |
| 哺乳類 | トクノシマトゲネズミ | ネズミ科 |
| 哺乳類 | リュウキュウテンゴウモリ | ヒナコウモリ科 |
| 哺乳類 | ヤンバルホオヒゲコウモリ | ヒナコウモリ科 |
| 鳥類 | アマミヤマシギ | シギ科 |
| 鳥類 | オーストンオオアカゲラ | キツツキ科 |
| 鳥類 | アカヒゲ | ツグミ科 |
| 鳥類 | オオトラツグミ | ヒタキ科 |
| 鳥類 | クワツハラサギ | トキ科 |
| 爬虫類 | オビトカゲモドキ | トカゲモドキ科 |
| 両生類 | イボイモリ | イモリ科 |
| 両生類 | アマミシカワガエル | アカガエル科 |
| 両生類 | オットンガエル | アカガエル科 |
| 昆虫類 | フチトリゲンゴロウ | ゲンゴロウ科 |
| 昆虫類 | ウケジマルバネクワガタ | クワガタムシ科 |
| 昆虫類 | ハネナガチョウトンボ | トンボ科 |
| 昆虫類 | リュウキュウヒメミズスマシ | ミズスマシ科 |
| 植物 | アマミデンド | オンダ科 |
| 植物 | ヤドリコケモモ | ツツジ科 |
| 植物 | コゴメキノエラン | ラン科 |
| 植物 | ヒメシラヒゲラン | ラン科 |
| 植物 | ウスイロホウビシダ | チャセンシダ科 |
| 植物 | コモチナナバケシダ | ナナバケシダ科 |
| 植物 | トクノシマテンナンショウ | サトイモ科 |
| 植物 | タイワンアマクサシダ | イノモトソウ科 |
| 植物 | オオバシラン | イノモトソウ科 |
| 植物 | アマミチャルメルソウ | ユキノシタ科 |

■文化財保護法及び県の同条例で保護されている国・県指定天然記念物(奄美群島に生息・生育する14種)

■国指定天然記念物

(令和3年1月現在)

| 分類 | 種名(和名) | 科名 |
|-----|-------------|---------|
| 哺乳類 | アマミノクロウサギ | ウサギ科 |
| 哺乳類 | ケナガネズミ | ネズミ科 |
| 哺乳類 | トゲネズミ | ネズミ科 |
| 鳥類 | オーストンオオアカゲラ | キツツキ科 |
| 鳥類 | アカヒゲ | ツグミ科 |
| 鳥類 | オオトラツグミ | ヒタキ科 |
| 鳥類 | ルリカケス | カラス科 |
| 鳥類 | カラスパト | ハト科 |
| 甲殻類 | オカヤドカリ | オカヤドカリ科 |

(注) アマミノクロウサギは、国指定特別天然記念物

(注) トゲネズミは、平成18年アマミトゲネズミ、オキナワトゲネズミ、トクノシマトゲネズミの3種にわけられましたが、天然記念物では全種を含めて指定しています。

■県指定天然記念物

(令和3年1月現在)

| 分類 | 種名(和名) | 科名 |
|-----|------------|---------|
| 爬虫類 | オビトカゲモドキ | トカゲモドキ科 |
| 両生類 | イボイモリ | イモリ科 |
| 両生類 | アマミシカワガエル | アカガエル科 |
| 両生類 | オットンガエル | アカガエル科 |
| 両生類 | アマミハナサキガエル | アカガエル科 |

■奄美大島5市町村及び徳之島3町の希少野生動植物の保護に関する条例で、捕獲・採取等が禁止されている種
(奄美大島5市町村指定 56種、徳之島3町指定 31種)

(令和3年1月現在)

| 分類 | 種名(和名) | 科名 | 奄美大島 5市町村 | 徳之島 3町 |
|-----|----------------|----------|--------------|-----------|
| 両生類 | アマミハナサキガエル | アカガエル科 | ○ | |
| 魚類 | ヨロイボウズハゼ | ハゼ科 | ○ | |
| 魚類 | ルリボウズハゼ | ハゼ科 | ○ | |
| 昆虫類 | アマミキンモンフタオタマムシ | タマムシ科 | ○ | |
| 昆虫類 | ヒメフチトリゲンゴロウ | ゲンゴロウ科 | ○ | ○ |
| 昆虫類 | フェリエベニボシカミキリ | カミキリムシ科 | ○ | |
| 昆虫類 | ヨツオビハレギカミキリ | カミキリムシ科 | ○ | |
| 昆虫類 | アマミマルバネクワガタ | クワガタムシ科 | ○ | ○ |
| 昆虫類 | アマミシカクワガタ | クワガタムシ科 | ○ | ○ |
| 昆虫類 | アマミヤマクワガタ | クワガタムシ科 | ○ | |
| 昆虫類 | ヤマトサビクワガタ | クワガタムシ科 | ○ | ○ |
| 昆虫類 | マルダイコクコガネ | コガネムシ科 | ○ | ○ |
| 昆虫類 | ハネナガチョウトンボ | トンボ科 | ○ | |
| 昆虫類 | アマミナガゴミムシ | オサムシ科 | ○ | |
| 昆虫類 | ネエヤダマシギセル | キセルガイ科 | ○ | |
| 貝類 | ミドリシャミセンガイ | シャミセンガイ科 | ○ | |
| 甲殻類 | オカヤドカリ | オカヤドカリ科 | ○ | |
| 甲殻類 | ムラサキオカヤドカリ | オカヤドカリ科 | ○ | |
| 甲殻類 | ナキオカヤドカリ | オカヤドカリ科 | ○ | |
| 甲殻類 | リュウキュウシオマネキ | スナガニ科 | ○ | |
| 甲殻類 | ヤエヤマシオマネキ | スナガニ科 | ○ | |
| 甲殻類 | ルリマダラシオマネキ | スナガニ科 | ○ | |
| 植物 | サガリラン | ラン科 | ○ | |
| 植物 | ケイタオアウラン | ラン科 | ○ | |
| 植物 | キバナノセッコク | ラン科 | ○ | |
| 植物 | ヒメシラヒゲラン | ラン科 | ○ | |
| 植物 | ダイサギソウ | ラン科 | ○ | ○ |
| 植物 | タイワンショウキラン | ラン科 | ○ | ○ |
| 植物 | ヤクシマネツタイラン | ラン科 | ○ | ○ |
| 植物 | ナギラン | ラン科 | ○ | ○ |
| 植物 | チケイラン | ラン科 | ○ | ○ |
| 植物 | ヒメトケンラン | ラン科 | ○ | ○ |
| 植物 | アコウネツタイラン | ラン科 | | ○ |
| 植物 | オオナギラン | ラン科 | | ○ |
| 植物 | トクノシマエビネ | ラン科 | | ○ |

| 分類 | 種名(和名) | 科名 | 奄美大島 5市町村 | 徳之島 3町 |
|----|---------------|----------|--------------|-----------|
| 植物 | トクノシマカンアオイ | ラン科 | | ○ |
| 植物 | ナンバンキンギンソウ | ラン科 | | ○ |
| 植物 | トリガミネカンアオイ | ウマノスズクサ科 | ○ | |
| 植物 | グスクカンアオイ | ウマノスズクサ科 | ○ | |
| 植物 | カケロマカンアオイ | ウマノスズクサ科 | ○ | |
| 植物 | フジノカンアオイ | ウマノスズクサ科 | ○ | |
| 植物 | オオバカンアオイ | ウマノスズクサ科 | ○ | ○ |
| 植物 | ナゼカンアオイ | ウマノスズクサ科 | ○ | |
| 植物 | アサトカンアオイ | ウマノスズクサ科 | ○ | |
| 植物 | タニムラカンアオイ | ウマノスズクサ科 | | ○ |
| 植物 | リュウキュウヒモラン | ヒカゲノカズラ科 | ○ | ○ |
| 植物 | ヨウラクヒバ | ヒカゲノカズラ科 | ○ | |
| 植物 | リュウキュウスズカケ | ゴマンノハグサ科 | ○ | |
| 植物 | ハマトラノオ | ゴマンノハグサ科 | ○ | ○ |
| 植物 | アマミアオネカズラ | ウラボシ科 | ○ | ○ |
| 植物 | アマミイワウチワ | イワウメ科 | ○ | |
| 植物 | アマミテンナンショウ | サトイモ科 | ○ | ○ |
| 植物 | オオアマミテンナンショウ | サトイモ科 | ○ | ○ |
| 植物 | トクノシマテンナンショウ | サトイモ科 | ○ | |
| 植物 | ハマジンチョウ | ハジマンチョウ科 | ○ | |
| 植物 | モダマ | マメ科 | ○ | |
| 植物 | アマミクサアジサイ | ユキノシタ科 | ○ | |
| 植物 | アマミスミレ | スミレ科 | ○ | |
| 植物 | コショウジョウバカマ | ユリ科 | ○ | ○ |
| 植物 | オオシロショウジョウバカマ | ユリ科 | | ○ |
| 植物 | アマミアワゴケ | アカネ科 | ○ | |
| 植物 | ヒメヤマコナスビ | サクラソウ科 | ○ | |
| 植物 | アマミカタバミ | カタバミ科 | ○ | |
| 植物 | アツイタ | ツルギジノオ科 | ○ | ○ |
| 植物 | アマミナツトウダイ | トウダイグサ科 | ○ | |
| 植物 | アマミツバポタン | スベリヒユ科 | ○ | |
| 植物 | コモチナナバケシダ | ナナバケシダ科 | | ○ |
| 植物 | タイワンアマクサシダ | イノモトソウ科 | | ○ |
| 植物 | ヒメスイカズラ | スイカズラ科 | | ○ |
| 植物 | ホウザンツツラフジ | ツツラフジ科 | | ○ |
| 計 | | | 56 | 31 |

